

2009 年度 OSSAJ 総会ならびにビジネスセミナー「自治体の IT と OSS」のご案内

日頃は NPO 法人オープンソースソフトウェア協会（Open Source Software Association of Japan）の活動にご協力いただきありがとうございます。2003 年の設立より地道な活動を続けて参りましたが、本年も年次総会と併設して公開ビジネスセミナーを開催いたします。

当協会ではオープンソースとビジネスに関わるセミナーを継続的に開催してきましたが、今回は OSS を活用する場としての自治体に着目してみます。最近では福島県会津若松市や秋田県大館市のような自治体での OSS 活用事例が知られるようになってきました。これからも OSS を活用したいと考える自治体は増えてくる傾向にあります。このような状況では地域に密着した OSS に詳しいソフトウェアベンダーと自治体が連携することで、より適正な IT 環境を構築できる可能性が見えてくるかもしれません。そこでまずは、自治体の IT 環境で OSS が現在どのように取り扱われているかをもう一度確認してみるため、「自治体の IT と OSS」をテーマにして今回のセミナーを企画しました。

OSSAJ 会員の方々はもちろんのこと、地域で活躍されているソフトウェアベンダーや自治体の中で IT 環境整備に関わる職員の方々、あるいは自治体と OSS の関係について関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

開催概要

主催 特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会（2003 年 12 月 1 日内閣府認証）
後援 財団法人地方自治情報センター、社団法人 IT 記者会
開催日時 2009 年 5 月 28 日（木） 13:30-14:20 2009 年度 OSSAJ 総会
14:20-17:50 OSSAJ ビジネスセミナー
開催場所 代々木ビジネスセンター プラザ館 1 階（JR 代々木駅より徒歩 3 分、<http://tkpyoyogi.net/access/>）

2009 年度 OSSAJ 総会

13:30-13:45 総会受付
13:45-14:15 総会

OSSAJ ビジネスセミナー「自治体の IT と OSS」

14:20-14:40 ビジネスセミナー受付
14:40-14:50 会長挨拶 オープンソースソフトウェア協会会長 足立國功
14:50-15:50 基調講演「電子政府・自治体市場に浸透する OSS」

講師：谷田部智之 氏（株式会社三菱総合研究所 情報技術研究センター 先端情報技術研究グループ）

概要：弊社が運営する「オープンソースと政府」というサイトやニュース報道において、政府・自治体の情報システムに OSS を採用した事例が多数報道されている。当初は、いわゆる情報系のシステムに採用される事例の報道が多かったため、その程度にしか使えないと思われているかもしれないが、実はもっと多くの採用事例がある。例えば、最近では 20 万人規模の比較的中堅の基盤系システムに OSS をベースとしたプラットフォームとして、Linux+Java などを採用した事例がある。各種事例から今後の電子政府・自治体での OSS 市場について概観し、今後の方向性について講演する。

15:50-16:10 休憩

16:10-17:00 講演 1 「組織としての機能、機能としての組織の将来像」

講師：佃均 氏（社団法人 IT 記者会 代表幹事）

概要：自分専用の情報システムを最優先する認識がソフトウェアのブラックボックスを生み出してはいないだろうか。「行政クラウド」という聞きなれない言葉を耳にするようになったが、その前にやっておかなければならないのは、「組織としての機能」から「機能としての組織」への転換だ。そのバロメータがオープンソース・ソフトウェアの普及度だと思う。一見、結びつきそうにない考察を「仮説」として参考にしていただければ。

17:00-17:50 講演 2 「市川市におけるオープンソースソフトウェアの活用について」

講師：井堀幹夫 氏（千葉県市川市 情報政策監）

概要：市川市ではオープンソースソフトウェアを利用した公共施設の予約システムを稼働している。このシステムの導入実証を通して自治体における情報システムの実情を解説すると共に、オープンソースソフトウェア導入に伴うメリットや問題点などについて、現場での実証に基づいて考察する。

18:00-19:30 情報交換会

参加費

OSSAJ 正会員および賛助会員	3,000 円	非会員の一般参加	5,000 円
OSSAJ 一般会員および協賛団体会員	4,000 円	自治体職員	無償

※当日受付にてお支払い下さい。領収書を発行致します。

参加の申し込み方法

別記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、電子メールで info@ossaj.org 宛てか、あるいはファクシミリで 03-5940-4582 宛にお送りください。なお、メールの場合はタイトルに「OSSAJ ビジネスセミナー参加申込み」と記載してください。

2009 年度 OSSAJ 総会ならびにビジネスセミナー「自治体の IT と OSS」参加申込書

電子メール送付先：info@ossaj.org ファクシミリ送付先：03-5940-4582

申込日 2009 年____月____日

氏名およびふりがな (必須) _____

所属 (必須) _____

メールアドレス (必須) _____

電話番号 (必須) _____

連絡先郵便番号 _____

連絡先住所 _____

会員種別 (必須) OSSAJ 会員 (会員種別は? 正会員 一般会員 賛助会員)

OSSAJ 協賛団体会員: 団体名 (_____)

自治体職員

一般参加 (上記のいずれにも属さない)

※ 参加者名簿を会場で配布いたします。名簿への記載をご承諾いただけない場合は、つぎの“□”にチェックを入れるか塗りつぶしてください。

名簿への記載を承諾しません

講演者紹介

谷田部智之 氏 (株式会社三菱総合研究所 情報技術研究センター 先端情報技術研究グループ 主任研究員、工学博士)

2000 年 三菱総合研究所入社。OSS に関する調査や自治体情報システムに関する業務に従事。最近は情報通信分野における研究開発に関するコンサルティング業務も多い。

佃均 氏 (IT 記者会 代表幹事)

1951 年神奈川県生。「情報産業新聞社」取締役編集長を経て 2004 年 IT 記者会を設立。主な著書に「ルポ・電子自治体構築」「同 2006」、Web 版「自治体ベストプラクティス」、「日本 IT 書紀」など。

井堀幹夫 氏 (千葉県市川市 情報政策監)

1972 年千葉県市川市役所に就職。総務部や企画部において業務オンラインシステム構築、庁内 LAN 構築などを手掛ける。1999 年に「いちかわ情報プラザ」を開設し、2003 年には情報システム部長として ISMS 情報セキュリティ認証、IC カード多目的利用、電子申請、電子入札などを手掛け、2005 年より情報政策監に就任する。現在、「IT 戦略の今後の在り方に関する専門調査会」(内閣官房)、「電子政府ガイドライン作成検討会」(内閣官房)、「電子自治体の推進に関する懇談会」(総務省)、「公的個人認証サービスにおける暗号方式等の移行に関する検討会」(総務省)、「地理空間情報の活用推進のための方策に関する検討委員会」(国土交通省)、「電子政府研究会」(経済産業省)、「総合行政ネットワーク運営協議会」(財団法人地方自治情報センター)、「アプリケーション委員会(副委員長)」(財団法人全国地域情報化推進協会)、「電子自治体共同運営協議会(副会長)」(千葉県)などに所属している。